

事務事業名		映画「たたら侍」オープンセット活用事業		所属部	産業観光部	所属課	観光振興課
総合計画 画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	観光振興グループ	課長名	落合正成
	施策名	〈38〉観光の振興		担当者名	村上 誠	電話番号	0854-40-1054 (内線) 2432
	目的 対 象	市外の人・市民	意 図	市内観光地を訪れ、市内で消費してもらう。	予算科目	会計 款 大 事 業 大 事 業 名 0 1 3 5 0 2 映画「たたら侍」オープンセット 活用事業	
	基本事業名	〈117〉受け入れ施設の充実		項 目 中 事 業 中 事 業 名 0 5 1 5 0 8 映画「たたら侍」オープンセット 活用事業			
目的 対 象	観光客	意 図	受け入れ施設を整える。				

1 現状把握〔DO〕

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (28 年度 ~ 29 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
平成29年公開の映画「たたら侍」が撮影されたオープンセットを活用し、映画制作委員会、イベント運営事業者、近隣市町村等と協力し、県内外から訪れる映画ファンに対し、ロケ地となった雲南市をはじめとした島根県の魅力を発信し、ロケセット以外の市内観光地へ誘客することで、地域振興を図る。このため、会場内バスロータリーの整備、道路修繕、電気工事等を行い、来場者が安全・快適に過ごせる環境づくりを行う。また、運営事業者とともに出雲たたら村活用委員会を組織し、オープンセット改装費、広告宣伝費、周辺観光地への周遊促進対策費等の協力金として負担金を支出する。

(2) 事務事業の手段・指標

手 段	① 主な活動					
	28年度実績(28年度に行った主な活動)	29年度計画(29年度に計画する主な活動)				
	・バスロータリー工事発注 ・電気工事(一次側)発注 ・長迫ふるさと農道維持修繕発注 ・出雲たたら村活用委員会負担金支出 ・地元説明会の開催	・出雲たたら村来場者を市内へ周遊するための委託発注 ・電気設備復旧工事(一次側)発注 ・地元説明会の開催				
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
ア	工事・業務委託等発注数	個			9	2
イ	地元説明会	回			4	2
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目 的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
	出雲たたら村来場者、観光客	ア	出雲たたら村来場者数	人			61,117	60,000
		イ						
		ウ						
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
	出雲たたら村から周辺の市内観光地への来場者が増加する。観光消費額が増加する。	ア	市内観光入込客数	千人			1,529.6	1,530.0
		イ	観光消費額推計	百万円			未定	4,100
		ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
賃金1,646千円、報償費10千円、需用費1,427千円、役員費228千円、使用料及び賃借料216千円、工事請負費8,748千円、備品購入費113千円、負担金補助及び交付金14,483千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円			26,871	2,700
	事業費計(A)	千円			26,871	2,700
人件費	正規職員従事人数	人			2	
	延べ業務時間	時間			1,200	
	人件費計(B)	千円			4,760	
	トータルコスト(A)+(B)	千円			31,631	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
映画「たたら侍」の世界観を活かし、たたら製鉄のふるさとの魅力を伝えるため、オープンセット等を活用したイベント開催が求められ、また市内の観光地への波及効果も期待されている。	雲南市だけでなく、県内観光地や地元事業者との連携を深め、地域の魅力を総合的にPRすることに努めている。	このイベントは県外からの誘客が見込めるとともに、長期間かつ大規模なイベントであることから、市内の観光地への波及効果が期待されている。

事務事業名	映画「たたら侍」オープンセット活用事業	所属部	産業観光部	所属課	観光振興課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？	見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？	
B 有効性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
C 効率性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 整備費については、来場者が安全・快適に過ごせるための最低限の整備費等であるが、広報面については、オープンセット公開前から様々な提案を運営主体に対し行っていくことで、より効果的な集客効果、市内観光地への周遊効果を上げていくことが必要。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	理由 施設及び周辺環境の整備をやめることにより、来場者の満足度は大きく下がる。
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	(具体的な手段や類似事業名) 開催までの限られた間に実施できる工事等であり、他に手段はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		理由 開催までの限られた間に実施できる工事等であり、他に手段はない。
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 事業費の縮減及び財政負担の軽減を意識して進める必要があるが、来場者が安全・快適に過ごせるための最低限の整備費であり、削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？	
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 来場者が安全・快適に過ごせるための最低限の整備事業で、過大な人員配置とはなっていない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 全国から不特定多数の来場者が訪れる施設を対象としている。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	たくさんの市町や県の協力、関係企業、地元の皆様のご理解とご協力、(株)LDH所属のアーティストの皆様にもお越しいただき、80日間で61,117人の入場者数であった。
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		●																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
<p>オープンセットの公開は施設が市の所有物ではなく、映画制作委員会の所有であることから、開催の有無、内容、整備方法、広報周知に至るまで市が主体となって実施することが出来ないため、効率的な工事の推進、広報展開が難しく、効率を上げることが非常に難しい。しかし、公開決定前から様々な提案を運営主体に対し行っていくことで、より効果的な集客効果、市内観光地への周遊効果を上げていくことが必要。</p>																								